

JAC AWARD を受賞して

初めまして、東北新社の依光杏奈です。

私は 2018 年度の JAC AWARD プロダクションマネージャー部門で
ベストリマーカブル・オブ・ザ・イヤーを頂きました。

社内で声をかけてもらい、ダメでもともと、やってみよう！くらいの気持ちで
応募したはいいものの、自己 PR なんて就活の時以来してないし、語彙力ゼロと言われて
いた私のワードの余白は永遠に埋まらず PR 動画の構成を考えるのに何日も悩みました。笑
でも、自己 PR の内容を考えてるうちに自分がその仕事や普段の仕事において、
どこに注力して、何を大事にして、何を意識していたかや、もっとこうできたかも？を
改めて振り返ることができたので、あの悩んだ時間はとても貴重な時間だったなと
思います。通常だと無事に事故なく完パケすることができれば、自分が何を頑張っていて、
何ができていなかったかを振り返る機会はなかなかありませんね。

授賞式当日は、たくさんの方におめでとうの言葉を頂いて本当に嬉しかったです。
普段なかなか交流できない他のプロダクションの方と話したり、PR 動画を見ることで
とても刺激になりました。その年一緒に壇上に上がった方々は勝手にちょっとした
戦友だと思っているので、ブレーン等で名前を見かけると嬉しい気持ちになります。

また、応募した作品はプロデューサーの上家さんが当時まだ 2 年目で未熟だった私を
信じて任せ、挑戦させてくれた作品だったので、私自身も全身全霊で挑みました。
その頑張りを一つの賞として形にできたのも嬉しかったですし、
上家さんにもほんのすこーしだけ恩返しできたかなと思っています。

社会人になってから社内ではなく個人の賞をいただける機会はなかなかありません。
たまには自分の頑張りを認めてあげよっと！
くらいの軽い気持ちでぜひ応募してみてください。

結果に関係なく、素敵な思い出が一つできるのは間違いないです！